

ARIKO コミュニティ*スクール通信

佐賀県立有田工業高等学校 学校運営連絡協議会

令和4年9月26日 第5号

SAGA COLLABORATION SCHOOL 2022

本年度よりコミュニティ・スクールを導入した有田工業高校では、『SAGA コラボレーション・スクール(SCS)重点校』の指定校として「地域を愛し 地域に愛される 学校づくり」をめざして、様々な教育活動に取り組んでいます。

topic
01

コラボレーション1【地域貢献型】 絵付け体験教室 8月23日(火)【窯業研究部×武雄児童クラブ】

武雄市教育委員会からの依頼を受け、窯業研究部の生徒と顧問の先生が、**武雄小学校の武雄児童クラブ**の3年生以上の児童23名に、「絵付け体験」のサポートを行いました。小学生の子供たちは、筆の持ち方や絵の具の使い方のコツを教えてもらいながら、素焼きのお皿にネコやウサギやキャラクターなどを描きました。お皿は、有田工業高校に持ち帰り、釉薬を掛けて焼成し、世界に1つだけのお皿が完成しました。窯業研究部では作品制作だけではなく、やきもの制作の支援を通して、やきものの素晴らしさを伝える活動も行っています。

topic
02

コラボレーション2【地域題材・地域貢献型】 【セラミック科×博多阪急】

「セラミック科展」～自分で宝物を作ろう～ in 博多阪急 8月27日(土)・28日(日)

3年ぶりに開催されたセラミック科展。8月は福岡市の**博多阪急**(7階イベントホール)で開催しました。全日制・定時制の生徒作品や聴講生の作品、セラミック科のパネルなどを展示し、ろくろ実演などを行いました。「絵付け体験教室」では、親子連れなど約100名の皆様が参加し、セラミック科の生徒達がサポートするなかで、自分だけの湯呑をつくろうとワクワクしながら絵付けを楽しんでいただきました。

楽しいね~!!

topic
03

コラボレーション3【地域人材活用】 セラミック科2年

伝統工芸士による「ろくろ成形」技術指導 9月5日(月)

9月5日(月)、伊万里・有田焼伝統工芸士3名による「ろくろ成形」の実演と技術指導が行われました。生徒達は「熟練の技術を間近で見て刺激になった。うまく作るコツを丁寧に指導していただき、これからの作品制作に生かしたい」と話していました。授業を通して、生徒の陶磁器製造への関心・意欲の高まりと技術向上につながりました。

伝統工芸士の熟練の技!



伝統工芸士(長友薰徳 様、大串秀則 様、大林吉幸 様)による技術指導

topic 04

コラボレーション4 【学校運営協議会委員×PTA役員×教職員】 3年生就職希望者対象

注目!

「3年生就職試験の模擬面接指導」 9月5日（月）～14日（水）

3年生就職希望者約100名を対象にした模擬面接指導。今年度は、学校運営協議会委員11名とPTA役員4名の方が協力して下さいました。

委員：「生徒の緊張が伝わってきた」「来年度も協力したい。同窓会にも経営者がたくさんいるので声をかけたい。生徒達と接点が持ててよかった」「委員として会議に参加するだけではなく、学校運営に参加したという実感が持てた」

PTA役員：「自分はOBで、子供は1年生。3年生には頑張ってほしい」「応援したい気持ちになる」

生徒：「外部の方がいたので、いつもより緊張して、本番の面接試験と思って臨むことができた」

教職員：「教員とは違う視点のアドバイスも聞けて勉強になった。委員の方々の協力のおかげで、空き時間ができ、働き方改革にもつながった」



左端(地域住民の西山様)・中央(校長)



地元企業(香蘭社の深川様)



左端(幸楽窯の徳永様)



両端(PTA役員の諸隈様・牧野様)



topic 05

コラボレーション5 【地域題材・地域共学型】 デザイン科2年

「第21回高校生クリエーターの新聞広告2022」オリエンテーション

佐賀新聞社主催の「高校生クリエーターの新聞広告」。今年で21回を数えますが、本校デザイン科では、第1回から参加している一大イベントです。

オリエンテーションでは、4企業・団体(佐賀トヨペット、モラージュ佐賀、エッジ国際美容専門学校、佐賀県精神科病院協会)のクライアント様から事業内容や広告で伝えたいことなどの話を聞いたり、体験をしたりしながら、作品のイメージを膨らませました。これから約2ヶ月の時間をかけて新聞広告を制作します。採用された作品は実際に掲載されるという画期的な取り組みです。4企業・団体の各最優秀作品は、12月に佐賀新聞で掲載されます。



新聞広告依頼の4企業・団体の紹介



広告で伝えてほしいことの紹介



topic 06

コラボレーション6 【地域題材・地域貢献型】 デザイン科1年

「さが桜マラソン大会2023」有田焼のメダルデザイン制作 9月15日（木）大会事務局表彰



6月に佐賀新聞社からの依頼を受け、デザイン科1年生がメダルデザイン制作に取り組んでいましたが、最優秀賞に松尾侑恭さんの作品が選ばれました。佐賀錦をイメージし、「高みを目指して駆け上がる」という意味を込めて柄を斜めに配置し、メダルの裏にはマラソンコースを記したデザインです。メダル製造は、佐賀県陶磁器工業組合様が担当されます。有田焼のメダルは、フルマラソン完走者に贈られます。



募集中!

学校魅力化コーディネーター募集中！ 【有田工業高校 0955-42-3136】

「広報ありた9月号」で紹介し、ハローワークに求人票を出しています(会計年度任用職員)。仕事内容や必要なスキル・経験等については求人票をご覧下さい。なお、問い合わせは、本校主幹教諭の中西までご連絡下さい。